

TOP大感謝祭

1月12日(土) ~ 1月13日(日)

IN 西宮市立甲山自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設までハイキング	自然遊び、書初め	キャンプファイア
2日目	清掃、焚き火	施設を出発、解散	

一日目： 天気も良く、最高のコンディションの中、続々と参加者が仁川に集まり、活動がスタートしました。施設に向かう途中に沢山お話をし、到着する頃には充分ほぐれており、昼食の時間も楽しく過ごすことが出来ました。昼食後は、自然工作を行いました。思い思いのもと、自分達が作りたいものを作っておられました。名札を作ったり、削って鉛筆を作ったり、中には削って板をハートにしている方もおられました。だいたいみんな完成したので、次は『林間ドッジボール』を行いました。林の中にコートを作り、グループを分けに行きました。普段とは違うフィールドなので、少し戸惑いはありましたが、木や枝に隠れたり、当てられないように地形を上手く利用したり、様々な工夫をされていました。また、書き初めも行いました。好きなサイズに布を切り、葉や枝、実などを使って筆を作り、書きました。自分の名前を書いたり、今年の抱負を書いたりしました。中には「？」というものもありましたが、満足気に作品を見せに来てくれました。施設に入所すると、屋内でもまだまだ遊びたいみんなのために、ダンスとうたをしました。ダンスは初め恥ずかしそうにしていたのですが、周りにつられて徐々に踊り始め、すぐに皆笑顔で存分に踊っていました。うたは『にじ』を歌いました。色々なところで歌われており、初めから元気で大きな声で歌っていました。夕食も沢山動いて、楽しんだので、余すことなく全部食べることができました。夕食後は、待ちに待ったキャンプファイアです。初体験の参加者も多く、楽しみにされていたみたいです。その期待に大いに応えられるよう、リーダー一同全力で取り組みました。レクリエーションで楽しんで、踊って、歌ってと、短い間でしたが、感想を聞くととても楽しかった！！と言ってもらえたので、とても良かったです。入浴し、寝る準備に入ると一気に眠気が襲ってきたのか、いつでも寝ることのできる体勢になっており、あっという間に寝てしまいました。明日の活動も楽しみです。



二日目： 昨夜ぐっすり眠ったのでしょう、朝から踊って、歌って、元気いっぱいの姿を見せてくれました。朝食を和気あいあいと進め、午前から昨日キャンプファイアをした場所に向かいました。そこで『火遊び』を行いました。普段絶対にできない活動なので、皆目をキラキラさせながら、落ち葉や枝、どこから拾ってきたか分からない程大きな丸太等、入れたいものを次々と入れ、火を絶やさぬように楽しんでいました。同時にさつまいもやじゃがいも、とうもろこしにりんごといった食べ物も焼き、お腹も沢山満たしました。別の場所では豚汁も作りしました。火遊びだけではなく、かくれんぼや鬼ごっこを自分達で提案し楽しんでおられました。楽しい時間なので、もちろんすぐに時間は過ぎてしまい、あっという間に片付けの時間になりました。みんな、できる事をテキパキと動いてくれたので、早く片付ける事ができました。余った時間を最後、『にじ』の歌幕をみんなで色付けしました。歌詞から想像できる風景を書いたり、キャンプの思い出を書いたり、好きな絵を書いたりしました。これからもこの歌幕を使って『にじ』を歌う時、このキャンプを思い出す事ができます。全てのプログラムが終了し、最後大きな声で『にじ』を歌い、写真を撮って施設を後にしました。最後まで賑やかさが途切れる事なく解散をしました。みんな「またキャンプに来たい！！」と言ってもらえたので、次回会える時がとても楽しみです。

<キャンプ総括>

少人数でしたが、大変賑わいのあるキャンプでした。キャンプ名が「T.O.P 大感謝祭」ということもあり、テーマは『祭』でした。祭は皆が楽しいと思うもので、その為にも歌や踊り、物が必須だと考えていたので、存分に盛り込みました。キャンプ初めは楽しみを元々の知り合いとで分かち合っていました、時間が経つにつれ、それが参加者全員へと繋がっていくのを目の当たりにしました。なんとなくで今までは理解していましたが、今回のキャンプで、『楽しみが拡張している』様子をはっきりと分かりました。一人一人が心から楽しみ、それを分かってもらおうと引き込む、連鎖反応が起きていました。多少拡がりすぎているところもありましたが、それも祭としては有り得る事と判断し、とことん楽しんでもらいました。今回のような事が少人数だから出来たのではなく、どのようなキャンプでも成り立つようにもっと練りにねったキャンプを展開していきたいです。(竹中 哲郎)